

■ 今後の主な予定

4月24日(金) 予約参加申込期限
 5月20日(水) 研究発表・公募企画シンポジウム 採択通知 企画者へメールで第2号通信を送信します。
 6月26日(金) 抄録原稿提出、および、諸費用納付期限(予約参加申込者)

■ 発表者の方へ

- 研究発表・公募企画シンポジウムの抄録原稿提出
 - 件名：発表者関係資料
 - 本文：①発表者全員の氏名、②発表の表題(抄録原稿と同一のこと)
 - 添付ファイル：抄録原稿(word)
 ※提出するファイルはwordで作成し、先頭に提出者の氏名(漢字)を付けてください。
 (例：愛大豊橋j-aba2020summary.doc)
 - 送付先：upload@j-aba.jp
 - 締切：6月26日(金) 17時まで(諸経費の納入締切も同一です)
- 若手研究者口頭発表の抄録原稿提出について
 - 申込先：日本行動分析学会若手研究者優秀発表賞選考委員会
 - 送付先：jaba.oralssession2020@gmail.com
 - 件名：「姓名_発表タイトル」
 - 締切：6月26日(金) 17時まで(諸経費の納入締切も同一です)
 ※申し込み結果の通知は7月中旬から下旬を予定しています。



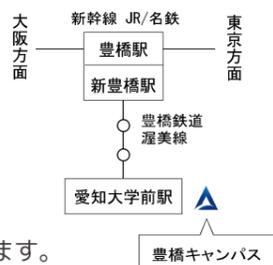
【愛知大学豊橋キャンパス】



【年次大会ウェブサイト】

■ その他

- 交通案内・アクセス
 愛知大学豊橋キャンパスは、新幹線/JR/名鉄の「豊橋」駅より豊橋鉄道渥美線(「新豊橋駅」乗り換え、「愛知大学前」駅下車)で6分です。愛知大学前駅から会場の6号館・3号館までは徒歩約5分です。詳細は大会ウェブサイトをご覧ください。大学内に駐車はできませんので、お車での来場はご遠慮ください。
- 宿泊
 宿泊施設のご紹介は特に行っておりません。
- ご協力をお願い
 学会運営ならびに年次大会運営は、多くの方々の献身的な準備により支えられています。日本行動分析学会は、会員の皆様の相互の理解と協力によって成立するので、皆様のご助力を賜りますようお願い申し上げます。至らぬ点がございましたら、ご容赦くださいますようお願いいたします。



■ 著作権の帰属および研究倫理の遵守

著作権確認書および研究倫理誓約書の提出はありません。ただし、下記の著作権の帰属および研究倫理を熟読し承諾の上、ご応募ください。一般社団法人日本行動分析学会では、抄録原稿を提出された時点で承諾したものととして処理しますのでご了承ください。

○著作権の帰属
 日本行動分析学会第38回年次大会発表論文集(2020)に掲載される論文の著作権に関し、複製権・公衆送信権等の財産的権利が一般社団法人日本行動分析学会に帰属することを承諾します。

○研究倫理の遵守
 日本行動分析学会第38回年次大会発表論文集(2020)に掲載される論文に関して、一般社団法人日本行動分析学会倫理綱領(<http://www.j-aba.jp/ethics/rinrikoryo.pdf>)を遵守することを誓約します。特に、下記の条文について再確認してください。

＜対象者やクライアントの個人的権利について＞
 倫理綱領Ⅱ.(2) [対象者の自由の保証] 対象者が研究への参加を辞退したり、中断したりする自由をもっていることを尊重すること。特に、プライバシーにかかわる研究の場合には、研究者はできるかぎり対象となる人間に研究の内容について説明し同意を得ること。

倫理綱領Ⅲ.(4) [クライアントの同意] クライアントが治療や研究への参加に同意を与える場合は、正しい情報(介入の性質と目標・辞退する自由・予想される利益と損失・複数の介入選択肢)が与えられ、強制のない事態での意志決定が保証され、かつ関連する情報を理解し判断する能力があることが証明されることが望ましい。

◆ 大会準備委員会

〒441-8108 愛知県豊橋市町畑町1-1 愛知大学心理学研究室内
 「日本行動分析学会第38回年次大会準備委員会」
 E-mail: jaba-meeting@j-aba.jp
 第38回年次大会に関するお問い合わせは上記E-mailにお願いいたします。

◆ 学会への入会・住所変更などの変更届

〒540-0021 大阪市中央区大手通2丁目4番1号
 一般社団法人日本行動分析学会事務局
 E-mail: j-aba.office@j-aba.jp

2020

第38回年次大会

一般社団法人日本行動分析学会

2020年8月28日(金)～30日(日)



愛知大学
 豊橋キャンパス 6号館・3号館

愛知県豊橋市町畑町1-1

—ごあいさつ—

初春のみぎり、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。このたび、「一般社団法人」日本行動分析学会第38回年次大会を愛知大学(豊橋キャンパス)にて開催する運びとなりました。会期は、2020年8月28日(金)、29日(土)、30日(日)の3日間です。愛知での大会開催は1988年以来となります。この間の行動分析学の歩みを継承しつつ次への1歩となるよう、準備を進めております。

大会プログラムは、「研究発表(口頭・ポスター)」、「若手研究者口頭発表」、「学会企画シンポジウム」、「大会企画シンポジウム」、「特別講演」、「教育講演」、「公募企画シンポジウム」を予定しております。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。

南は太平洋、西は三河湾に面した豊橋は、豊かな実りにちなんで古くは「穂国(ほのくに)」と呼ばれ、江戸時代には東海道の吉田宿としても栄えた地域です。8月は残暑が厳しい時期になりますが、宿場町の面影や海と山の恵みを十分に満喫いただけるのではないかと思います。本大会が皆様の実りある交流と行動分析学の発展に貢献できますよう、努力いたします。

豊橋で皆様にお会いできますことを楽しみにいたしております。

日本行動分析学会第38回年次大会準備委員会
 委員長 吉岡昌子

■大会スケジュール（予定）

詳細が決まり次第、大会ウェブサイトで公開します。
<http://www.j-aba.jp/meeting/2020/>

	11:00	12:30	14:30	16:30	17:00	18:00	18:30			
8/28 (金)		口頭発表1	若手研究者口頭発表	公募企画シンポジウム3						
		口頭発表2	公募企画シンポジウム1	公募企画シンポジウム4						
			公募企画シンポジウム2	公募企画シンポジウム5		理事会				
	受付									
8/29 (土)	9:00	9:30	11:30	12:40	13:40	15:30	17:00	17:30	18:00	19:30
			ポスター1 (在籍時間11:40-12:40)							
			ポスター2 (在籍時間11:40-12:40)							
			大会企画シンポジウム		会員集会	特別講演			懇親会	
	受付									
8/30 (日)	9:00	9:30	11:30	12:40	13:40	15:40	17:00	17:40		
			ポスター3 (在籍時間11:40-12:40)							
			ポスター4 (在籍時間11:40-12:40)			教育講演	公募企画シンポジウム7			
			学会企画シンポジウム		編集委員会	公募企画シンポジウム6	公募企画シンポジウム8			
	受付									



■大会プログラム

研究発表、若手研究者口頭発表、学会企画シンポジウム、大会企画シンポジウム、特別講演、教育講演、公募企画シンポジウム等の発表にあたって、著作権の帰属および研究倫理の遵守の承諾が必要となります。第一発表者および連名発表者は、下記の「著作権の帰属および研究倫理の遵守」をご確認ください。抄録原稿を提出された時点で著作権の帰属および研究倫理の遵守を承諾されたものとします。

1. 研究発表

口頭発表とポスター発表で行います。必ず予約参加申込を行ってください。なお、口頭発表は最大16件とし、ポスター発表との間で人数調整を行うことがあります。

(1) 口頭発表

- 発表時間は12分、質疑応答時間3分（計15分）といたします。
- 発表および全体討論の司会進行は、座長の方にお任せしております。
- 発表取り消しがあった場合は、その時間を討論に当て、発表の繰り上げは行いません。
- 発表用機器として、コンピュータ（Windows10）を用意いたします。コンピュータを持参されてもかまいません。

(2) ポスター発表

- 第一発表者は発表内容をポスター形式で掲示してください。それをもとに質問者との間で、個別に議論いただきます（在席責任時間は60分）。

(3) 受理の要件等

- 受理の要件は、①予約参加申込、②諸費用納付、③抄録提出です。遅れた場合は、受理しかねますのでご了承ください。
- 非会員でも第一発表者になることができます。その場合は、非会員の予約参加費を期限までに納入することと、正会員が発表申込責任者として連名になることが条件となります。
- 第一発表者（単独発表も含む）として研究発表できるのは1人1回です。連名発表者はこの限りではありません。
- 本学会の目的に照らし不相当と判断される研究や、倫理面の配慮に欠けると判断される研究は受理できません。なお、抄録原稿を大会準備委員会と年次大会支援委員会が閲覧し、本学会の発表に適さないと結論した場合、採択が取り消されます（この場合に限り、大会参加費の返却申請が可能です）。周辺領域での発表は行動分析学との関係を明記してください。

2. 若手研究者口頭発表

(1) 本件は、下記の条件に従い発表申し込みを済ませた上で、若手研究者優秀発表賞選考委員会の審議を経て、大会での発表及び「若手研究者口頭発表賞」の審査対象となることが認められるものです。大会準備委員会による運営とは別であり、受付等も独立しておりますのでご注意ください。

(2) 発表者の資格は、①発表がなされる年度の終了日において日本行動分析学会の会員であること、②発表がなされる年度の終了日において、学部・大学院の正規学生、あるいは卒業・終了後5年度目以内であること、③所定の手続きにより「若手研究者口頭発表セッション」に発表を申し込み、選考委員会の審議を経て、主発表者として受理されていること、④選考委員会の委員ではないこと、の4点です。上記③の発表申し込みに必要な書式など、詳しくは学会ウェブサイトの「学会賞助成」のタブの若手研究者優秀発表賞規程をご確認ください。

(3) 上記③の申し込み受理の要件として、①予約参加申込を済ませていること、②諸費用納付を済ませていること、が必要となります。遅れた場合は、受理しかねますのでご了承ください。

(4) 発表時間は15分～20分、質疑応答5分～15分を予定しています。

(5) 発表内容は、行動分析学に関わりのある研究とします。なお、学位論文や過去の研究発表の内容を含むことは可能ですが、全く同じものは不可とします。

(6) 発表者に選出された場合、研究業績として「シンポジウム話題提供者」となります。なお、連名発表者もこの研究業績を得ますが、若手研究者優秀発表賞の審査・授賞対象となるのは主発表者のみです。

(7) 本学会の目的に照らし不相当と判断される研究や、倫理面の配慮に欠けると判断される研究は受理できません。

3. 学会企画シンポジウム

確立操作の概念に関する検討をテーマとしたシンポジウムを予定しています。

4. 大会企画シンポジウム

「トヨタにみる技術の進化と行動分析」をテーマとしたシンポジウムを予定しています。

5. 特別講演

明和政子先生による「知性の創発」をテーマとした講演を予定しています。

6. 教育講演

小森政嗣先生による「時系列分析」をテーマとした講演を予定しています。

7. 公募企画シンポジウム

公募企画シンポジウムでは、皆様からご応募頂いた企画をテーマおよび内容を確認の上、採択を決定いたします。件数に限りがあるため、「基礎分野と応用分野が連携した内容」を優先的に採択いたします（不採択となる場合がありますので、あらかじめご承知おきください）。なお、8月28日（1日目）は、大会準備委員会が会場と機器の設定のみ行い、その後の運営は企画者等の運営で行っていただきます。皆様からのご応募をお待ちしております。注意事項は下記のとおりです。

(1) シンポジウムの時間は2時間とします。

(2) シンポジウムの企画者・司会者・話題提供者・指定討論者は、原則として正会員とします。ただし、本学会の目的を理解し、その発展に資する非会員の方を話題提供者・指定討論者に加えることはできます（非会員の方には大会参加費をお支払いいただく必要があります）。

(3) 参加申込、諸費用納付期限、抄録提出期限に遅れた場合は受理しかねますのでご了承ください。

(4) 申込件数や企画内容に基づき、大会準備委員会で採否の決定をいたします。

(5) 採否通知は5月20日（水）に行う予定です。

8. 懇親会

8月29日（土）の夕刻に、豊橋駅付近のホテルで懇親会を予定しております。ふるってご参加ください。

9. その他

8月28日（金）の16時30分から18時に理事会、8月29日（土）の午後に会員集会、8月30日（日）の昼に編集委員会を予定しています。

■大会参加手続き

1. 第一発表者の予約参加申込

第一発表者となるには、予約参加申込が必須となります。研究発表を申し込まれる場合には、会員・非会員の別なく、必ず予約参加申込の手続きを行ってください。発表の申込だけを行って、参加手続きを当日に行うことはできません。予約参加申込がない場合には、発表の取り消し（プログラムに掲載されません）となりますのでご注意ください。

2. 参加申込方法

- 大会ウェブサイト上の参加申し込みフォームに入力してください。
- 本通信に同封されている払込取扱票にて大会参加費用をお支払いください。諸費用につきましては「3. 諸費用納付」をご参照ください。
- 予約参加申込手続きは**4月24日（金）**、諸費用納付期限は**6月26日（金）**です。

3. 諸費用納付

同封の郵便払込取扱票を用いて諸費用をお支払いください。振込手数料は振り込まれる方の負担になります。大会プログラム・発表論文集は、大会ウェブサイトから、PDFファイル（無料）を各自ダウンロードいただく方式を採用します（年次大会発表申込者専用のメーリングリストでダウンロードの方法をお知らせいたします）。なお、紙媒体をご要望の方は、別途2,500円（送料込み）を大会参加費などと併せてお振込みください。

4. 諸費用一覧 下記をご覧ください。

5. キャンセルポリシー

(1) 地震等の自然災害などその他やむを得ない事情により本大会を中止した場合、諸費用のご返却はございませんので予めご了解の上お申し込みください。

(2) 研究発表および若手研究者口頭発表において、本学会の発表に適さないと結論し採択が取り消された場合のみ、諸費用の返却申請が可能です。

(3) 諸費用の返却に係る手数料等をご負担いただきます。

■諸費用一覧

費用		正会員	正会員（1）		非会員		
		一般・夫婦	大学院生	学部生	一般	大学院生	学部生
大会	予約	5,000円	4,000円	1,000円	5,500円※	4,000円※	1,000円※
	当日	5,500円	4,500円	1,500円	6,000円	4,500円	1,500円
懇親会	予約	6,500円	4,500円	3,000円	6,500円	4,500円	3,000円
	当日	7,000円	5,000円	3,500円	7,000円	5,000円	3,500円
大会プログラム・論文集	PDF版	無料	無料	無料	無料	無料	無料
	冊子	2,500円	2,500円	2,500円	2,500円	2,500円	2,500円

注1 非会員として第一発表者になることができます。この場合、非会員の予約参加費（※）をあらかじめ支払うこと、正会員が責任発表者として連名発表者となり、予約参加費をあらかじめ支払うことが必要です。

注2 現在非会員で入会をご希望の方は、学会事務局までお問い合わせください。

注3 大学院生と学部生については、会員・非会員の別なく同額となります。

注4 夫婦会員は通常正会員（1）となりますが、大会では正会員扱いといたします。

注5 台風等により、やむを得ず本大会を中止した場合、諸費用の返金はございませんので、あらかじめご了承の上、お申し込みください。